

農業委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体・法人による推薦（名張市農業委員会）

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）		農地利用 最適化推 進委員へ の推薦の 有無
受付 番号	氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業 者である か否かの 別	推薦する組織	推薦する理由	
1	てらしま しんじ 寺嶋 信二	男	70	農業	・元高岩井堰水利組合長 ・H29.4～現在 朝日町区副 区長 ・H29.7～R2.7 名張市農地 利用最適化推進委員 ・R2.7～現在 名張市農業委 員	水稻、露地野菜 29.4アール	無	名称：朝日町区 代表者氏名：区長 山村 隆 主たる事務所の所在地：名張市朝日町1146 活動の主たる目的：朝日町区の基礎的なコミュニティの活 動 構成員の数：883人 構成員の資格：朝日町区の区民	寺嶋氏は現在も農業委員を されており適任であると考 えます。	無
2	かみくぼ しんじ 上久保 新次	男	67	農業	・元地方公務員 ・H28.1～H29.12 青蓮寺湖 ぶどう組合長 ・H31.4～現在 青蓮寺区長	果樹、水稻、 露地野菜 2.6ヘクタール	認定 農業者	名称：一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会 代表者氏名：代表理事 時枝 民生 主たる事務所の所在地：名張市百合が丘西5番町13番地 活動の主たる目的：青蓮寺・百合が丘地域の地域づくり組 織の活動 構成員の数： 7,198人 構成員の資格：青蓮寺・百合が丘地域の住民	上久保氏は退職後、専業農 家として果樹、水稻、野菜 づくりをされ、担い手のな い近隣農家の水田の耕作も 引き受けるなど経営規模の 拡大を図られています。 まちづくり及び農業振興に 貢献されており、「人・農 地プラン」の策定を進める など、農業委員に適任であ ると考えます。	無
3	ふくしま とめゆき 福嶋 留行	男	71	農業	・元会社員 ・H23～ 農業 ・R2.7～現在 名張市農業委 員	水稻 2.5ヘクタール	無	名称：薦原地域づくり委員会 代表者氏名：会長 古谷久人 主たる事務所の所在地：名張市薦生1607 活動の主たる目的：薦原地域の地域づくり組織の活動 構成員の数：2,008人 構成員の資格：薦原地域の住民	福嶋氏は定年退職後専業農 家として米づくりをされ、 気さくで交友関係も広く、 他の水田の耕作も引き受 け、農地や景観の保全を通 じて地域のまちづくりに貢 献されております。また令 和2年からは本委員も務め られ農業委員に適任である と考えます。	無
4	やぶい よしみ 藪井 喜己	男	69	農業	・元会社員 ・H26.7～現在 名張市農業 委員	水稻 1.8ヘクタール	無	名称：①国津地区地域づくり委員会、②奈垣区 代表者氏名：①会長 羽後正敏、②区長 高嶋幸八郎 主たる事務所の所在地：①名張市神屋814-4 ②名張市奈垣332 活動の主たる目的：①国津地域の地域づくり組織の活動、 ②奈垣区の基礎的なコミュニティの活動 構成員の数：①484人、②62人 構成員の資格：①国津地域の住民、②奈垣区の区民	藪井氏は専業農家で、水田 等農業及びまちづくりにも 貢献されており、農業関連 の情報にも詳しいので農業 委員に適任であると考えま す。	無

団体・法人による推薦（名張市農業委員会）

被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者（推薦をする者）		農地利用最適化推進委員への推薦の有無
受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者であるか否かの別	推薦する組織	推薦する理由	
5	おかやま まさこ 岡山 正子	女	74	農業	・農業専業 ・伊賀ふるさと農業協同組合 総代	水稲・野菜 1.7ヘクタール	無	名称：伊賀ふるさと農業協同組合 代表者氏名：代表理事組合長 北川俊一 主たる事務所の所在地：伊賀市平野西町1-1 活動の主たる目的：地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位向上を図ること。 構成員の数：20, 450人 構成員の資格・要件：定款に規定する組合員資格による	当組合の総代であり、農業や農地に精通しているため、農業委員に適任であると考えます。	無
6	ふくしま かずひろ 福嶋 一広	男	61	農業	・元会社員 ・H29.7～現在 名張市農業委員	水稲・イチゴ 12.2ヘクタール	認定農業者	名称：赤目まちづくり委員会 代表者氏名：会長 藤村純子 主たる事務所の所在地：名張市赤目町丈六238-1 活動の主たる目的：赤目地域の地域づくり組織の活動 構成員の数：3, 373人 構成員の資格：赤目地域の住民	福嶋氏は退職後、農業に専業し、また近隣農家の水田耕作も引き受け、農地の有効活用や景観の保全を通じて地域のまちづくりにも貢献されています。また、農業関連の情報にも詳しいので農業委員に適任であると考えます。	無

個人による応募（名張市農業委員会）

応募者（立候補する者）								農地利用最適化推進委員への応募の有無	
受付番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者であるか否かの別		応募する理由
1	はしもと ひろのり 橋本 裕徳	男	67	農業兼会社員 (臨時社員)	・元地方公務員 ・H27.4～ 農業（兼業）	水稲 1.5ヘクタール	無	市職員として農業関係部署に勤務する機会があり、主に農業土木、農業者経営支援育成、農業水利、農地利用、特産物生産振興、獣害対策等に従事しました。農林振興課長時には水田農業推進とともに伊賀米食味ランキング特A評価に向けて関係機関や農業者と連携し取り組みました。また、地元農産物直販施設整備に携わる中、直売野菜生産振興を促進しました。 退職後は、水稲等の生産とともに都内の産直市場出店など、小規模産地としてのブランドアップの可能性などを探ってみました。 このたび、農地等の利用、効率的な活用、担い手確保育成、遊休農地防止など、農業委員活動を通して役立たせていただくことができればと思い応募しました。	無